【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-502581(P2005-502581A)
【公表日】平成17年1月27日(2005.1.27)
【年通号数】公開・登録公報2005-004
【出願番号】特願2002-550956(P2002-550956)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　９/08　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/30　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　９/007　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　９/08
Ａ６１Ｋ　47/30
Ａ６１Ｆ　９/00　５２０
Ａ６１Ｆ　９/00　５５０

【手続補正書】
【提出日】平成17年8月12日(2005.8.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　眼内外科手術中、眼組織を潅流するための眼科用医薬組成物であって、平衡塩類溶液及び該組成物に２～７ｃｐｓの粘度を付与するために十分な量の粘度調節剤を含み、４０～６０ダイン／ｃｍの範囲の表面張力を有する組成物。
【請求項２】　粘度調節剤が、プロテオグリカン類、セルロース誘導体、コラーゲンまたは変性コラーゲン、ガラクトマンナン類、キサンタンガム類、ゲランガム類、アルギネート、キトサン類、ポリビニルアルコール、およびカルボキシビニルポリマーからなる群から選択される、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】　粘度調節剤が、セルロース誘導体である、請求項２に記載の組成物。
【請求項４】　粘度調節剤が、ヒドロキシプロピルメチルセルロースを含む、請求項３に記載の組成物。
【請求項５】　前記組成物中のヒドロキシプロピルメチルセルロースの濃度が０．１～１．０ｗ／ｖ％である、請求項４に記載の組成物。
【請求項６】　前記組成物中のヒドロキシプロピルメチルセルロースの濃度が０．１～０．３ｗ／ｖ％である、請求項５に記載の組成物。
【請求項７】　前記組成物中のヒドロキシプロピルメチルセルロースの濃度が０．２～０．３ｗ／ｖ％である、請求項６に記載の組成物。
【請求項８】　平衡塩類溶液が電解質／栄養溶液である、請求項１～７のいずれか一項に記載の組成物。